

*Osaka Securities Exchange Co.,Ltd.*  
*Osaka Securities Exchange Co.,Ltd.*

**基礎から学ぼう**  
**初心者のための日経225 mini**  
**オンラインセミナー**

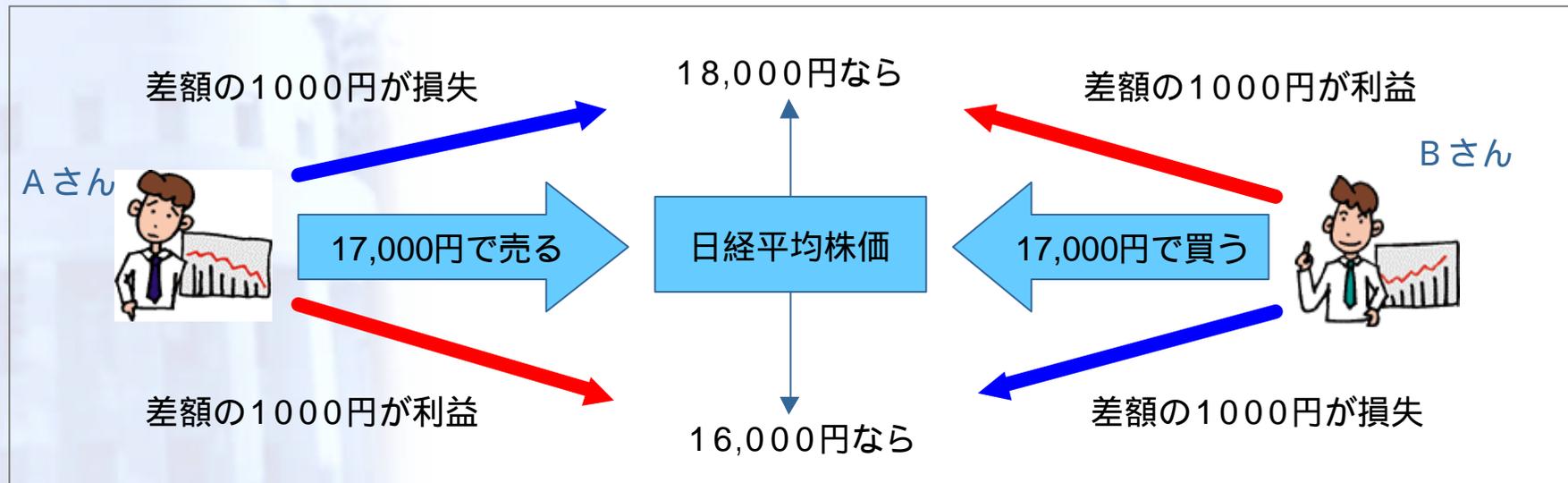


平成19年3月1日  
株式会社 大阪証券取引所

## 株価の先物ってどんな取引？



3ヶ月後

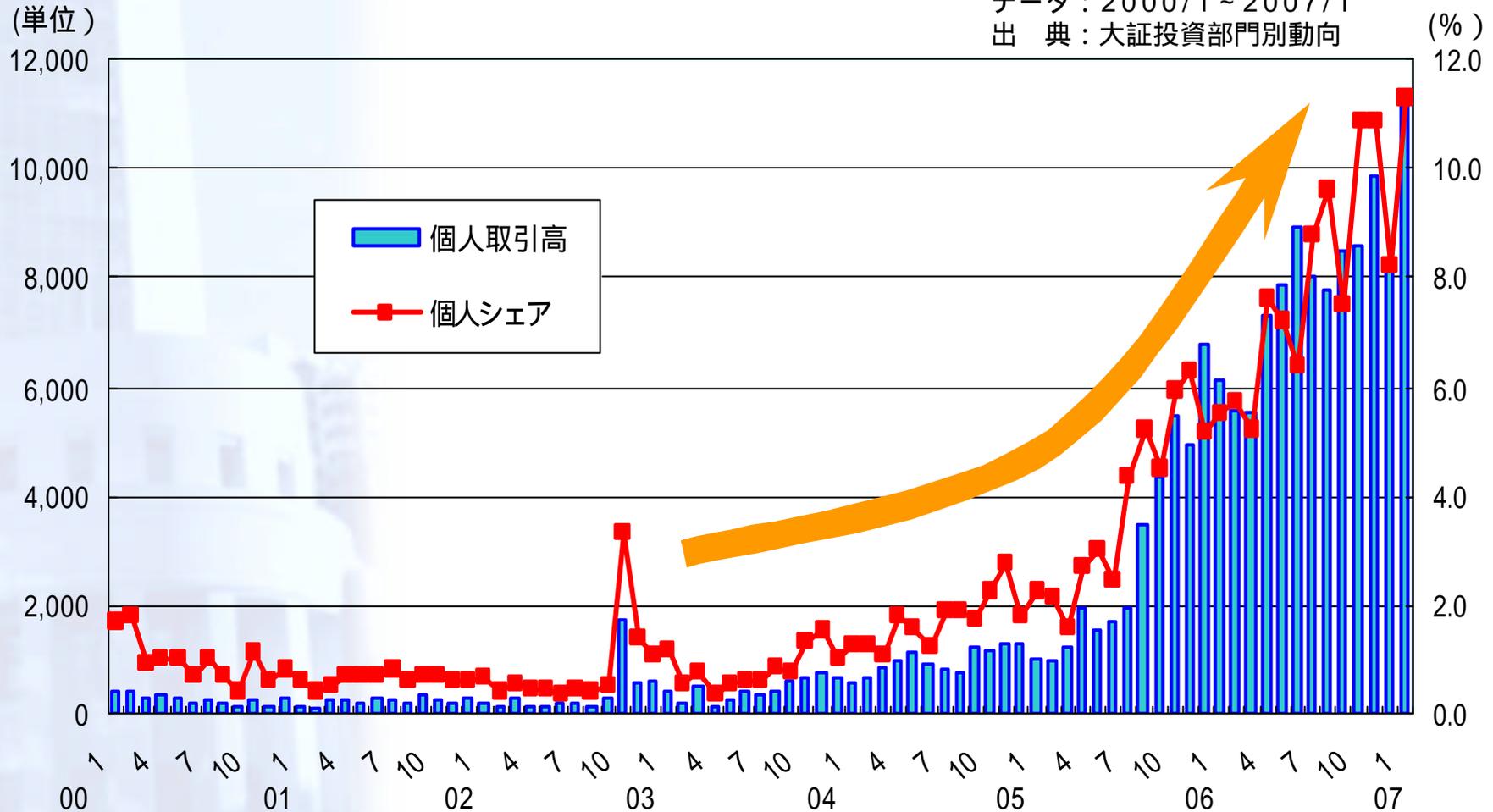


# 日経225先物の個人取引高とシェア

## 個人投資家の取引が急上昇

データ：2000/1～2007/1

出典：大証投資部門別動向



データは、資本の額30億円未満の証券会社の委託分を含まない。取引高は、全取引高×シェアで算出

本資料は著作権法によって保護されており、株式会社大阪証券取引所に無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。  
 本資料は、日経225先物取引・日経225 miniの説明を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。  
 株式会社大阪証券取引所は、本資料の記載内容については万全を期しておりますが、お客様が本資料の記載内容に基づいて行われる取引  
 その他の行為及びその結果について、何ら責任を負うものではありません。

# 日経225 miniの個人取引高とシェア

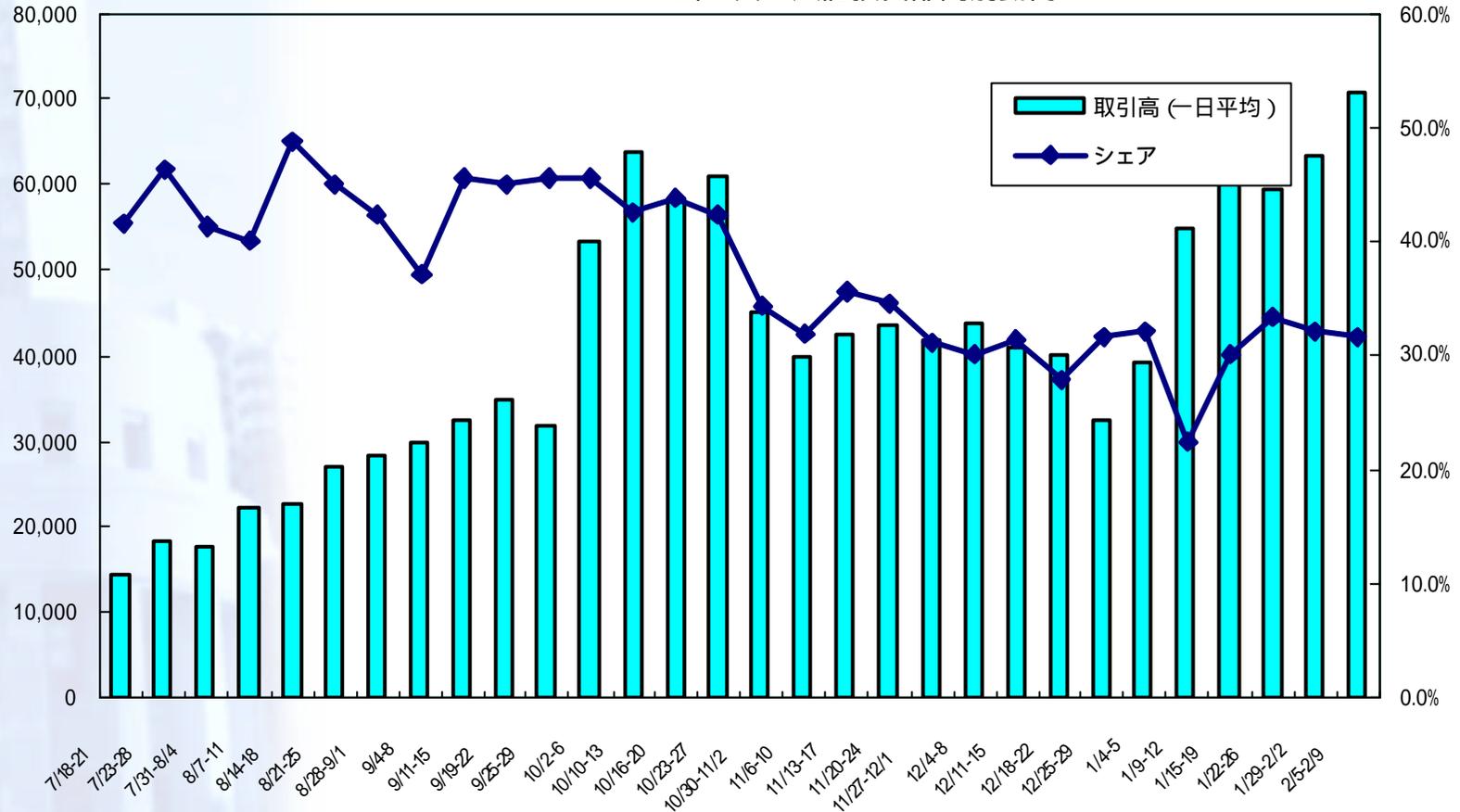
## 個人投資家のシェアは30%程度

(取引高)

データ：2006/7/18～2007/2/16（週次）

(シェア)

出典：大証投資部門別動向



取引高は、売・買合計の数量。資本の額30億円未満の証券会社の委託分を含まない。

## 取引の対象は「日経平均株価」です

Point

### 誰でも知っている日経平均株価が取引対象です

- 日経225先物・日経225 miniの価格は、毎日のニュースや新聞などで発表されている日経平均株価に連動するので動きが分りやすい。
- 個別株投資のように銘柄の選択・分析が必要ない。
- 個別企業の倒産リスクを回避することができる。

Point

### 少額の資金（証拠金）で大きな取引ができる

- 取引金額に対し少額の証拠金で取引ができるため、大きな利益が期待できます。一方で、相場が予想に反して動いた場合には、大きな損失になる可能性があるため、リスク管理が重要になります。

Point

### 売注文から取引が開始できる

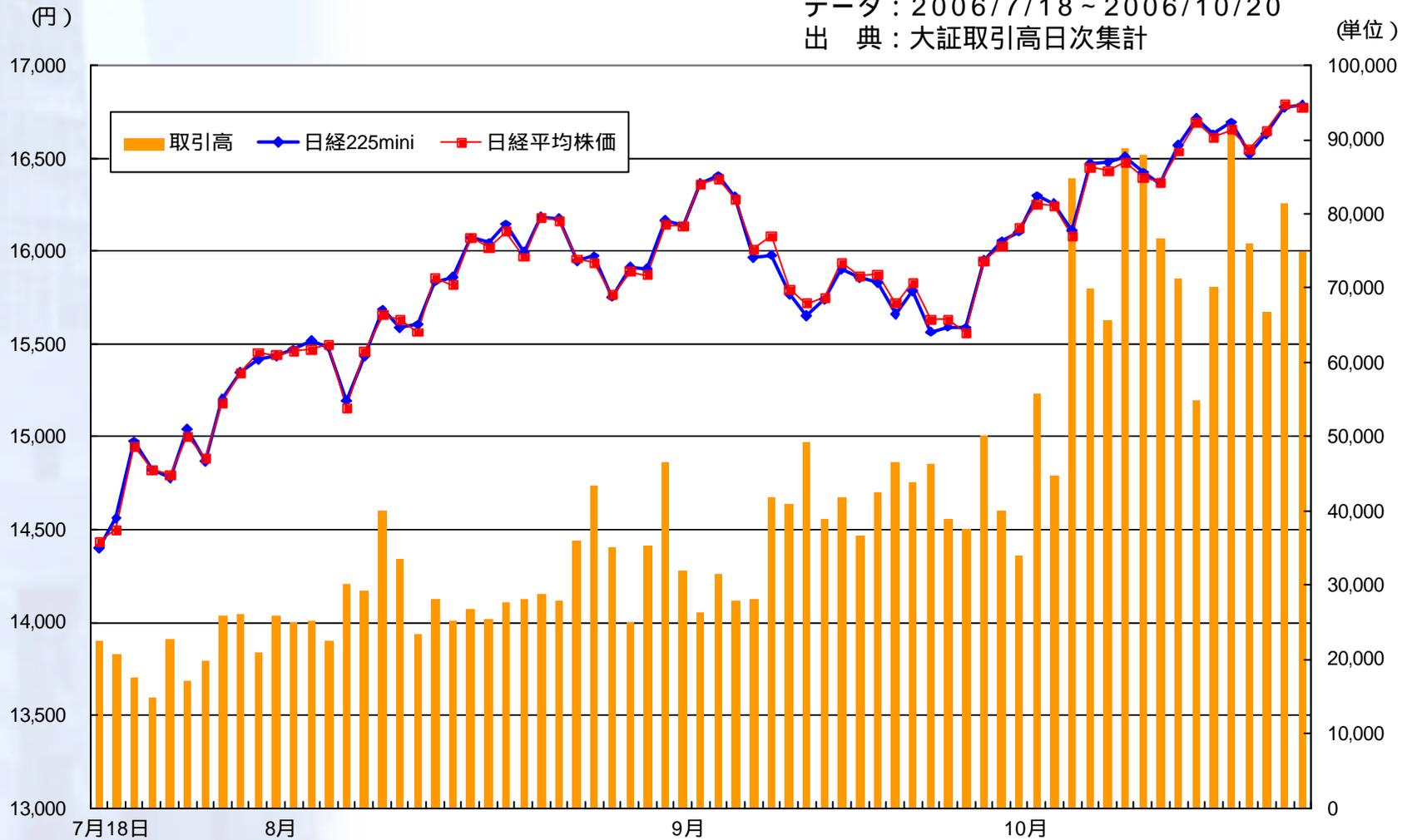
- 相場の下落予想時にも利益を追求することが可能です。例えば保有株のリスクヘッジ手段としても利用できます。

# 日経平均株価に連動します

日経225 mini (中心限月) と日経平均株価の動き (日足)

データ：2006/7/18 ~ 2006/10/20

出典：大証取引高日次集計



本資料は著作権法によって保護されており、株式会社大阪証券取引所に無断で転用、複製又は販売等を行うことは固く禁じます。  
 本資料は、日経225先物取引・日経225 miniの説明を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。  
 株式会社大阪証券取引所は、本資料の記載内容については万全を期しておりますが、お客様が本資料の記載内容に基づいて行われる取引  
 その他の行為及びその結果について、何ら責任を負うものではありません。

## 証拠金で取引をする

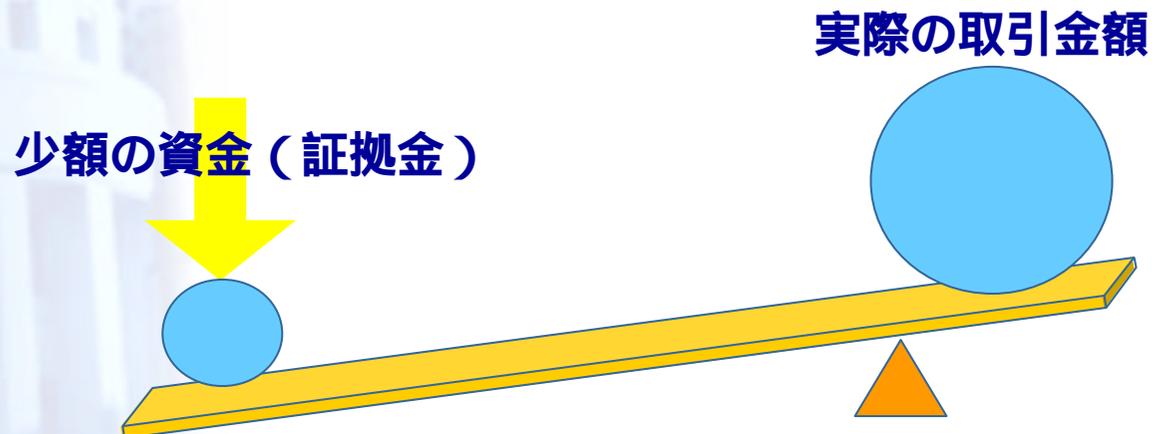
日経225先物・日経225 miniは証拠金と呼ばれる担保を差し入れて取引を行います。

Point

### 証拠金の数十倍の取引を行なうことができます

株式投資では10万円の株を買う場合、10万円の資金が必要となります。これに対して、日経225先物・日経225 miniは「証拠金」に対して数十倍の金額の取引を行なうことができます。

少額で大きな金額の取引が行なえる、いわばテコの原理を「レバレッジ効果」といいます。



## 投資金額に対しての損益額が大きくなる

日経225先物・日経225 miniは少額の資金で大きな金額の取引が行なえるため、投資金額（証拠金）に対しての損益額が大きくなります。このため、リスク管理が重要になってきます。

### 株式投資（ETF）



### 日経225 mini



証拠金については、2007年1月の大証が発表する1単位あたりの最低基準額を参考。実際の証拠金は各券会社で計算され、その額以上を顧客に求めることになっております。例はETF及び日経225 miniの価格が日経平均と同じように動いた場合。

## 売り注文からスタートできる

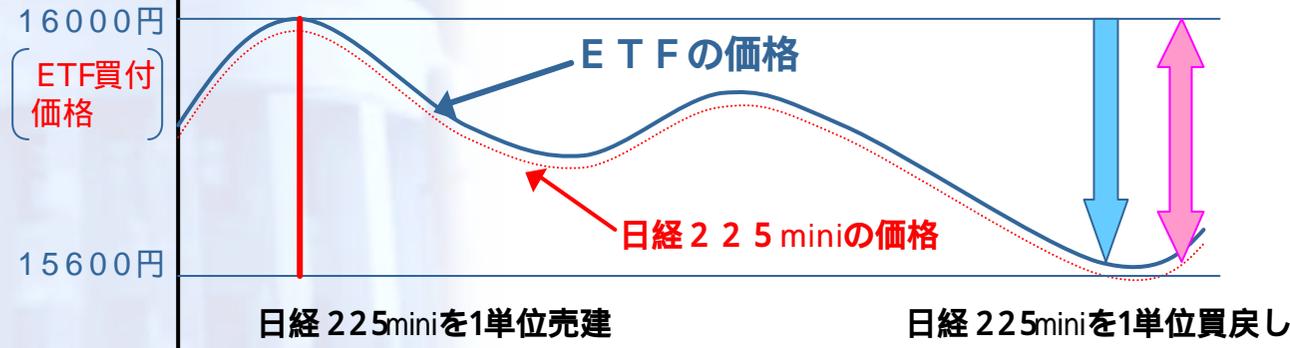
先物取引は将来の売買を約束する取引です。ですから「買注文」と同じように「売注文」からスタートし、「売り」のポジションを持つことができます。

Point

### 保有株式のリスクヘッジにも利用可能

保有株式の値下がりによる損失を、日経225先物・日経225 miniの値下がりによる利益でカバーできます。

日経225型ETFのヘッジ例（日経225 miniの場合）  
（日経225型ETFを100口保有していた場合）



上記例は日経225先物及び日経225miniの価格変動が同じになった場合。

相場の変動によりETFの  
価格が400円値下がりし、  
4万円分の含み損が発生。  
(15600円 - 16000円)  
× 100口 = -4万円

16000円で日経225  
miniを1単位売っていたた  
め、4万円の利益が発生。  
ETFを保有したまま値下  
がりによる損失をカバー。

(16000円 - 15600円) × 100  
(1単位) = 4万円

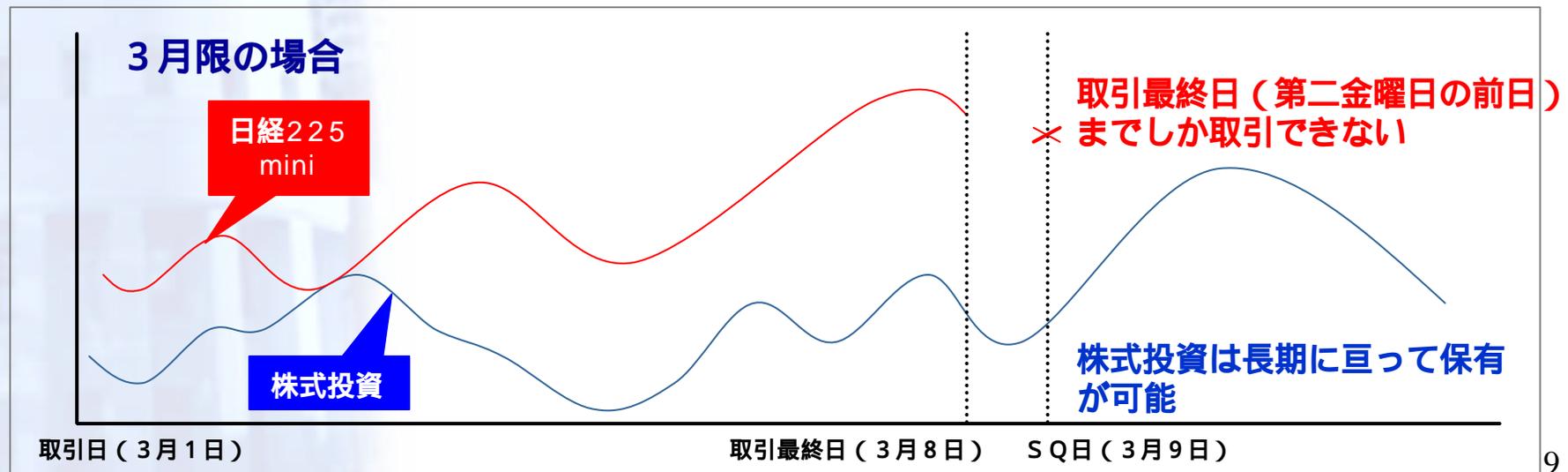
## 取引できる期間がある

日経225先物・日経225 miniは株式投資と異なり取引できる期間が決まっています。

Point

### 満期月を限月（ゲンゲツ）と呼びます

満期月を限月と呼び、各限月の第二金曜日（満期日）の前日（取引最終日）までしか取引ができません。取引最終日までに決済しない場合は、満期日にSQ値で自動的に決済されます。

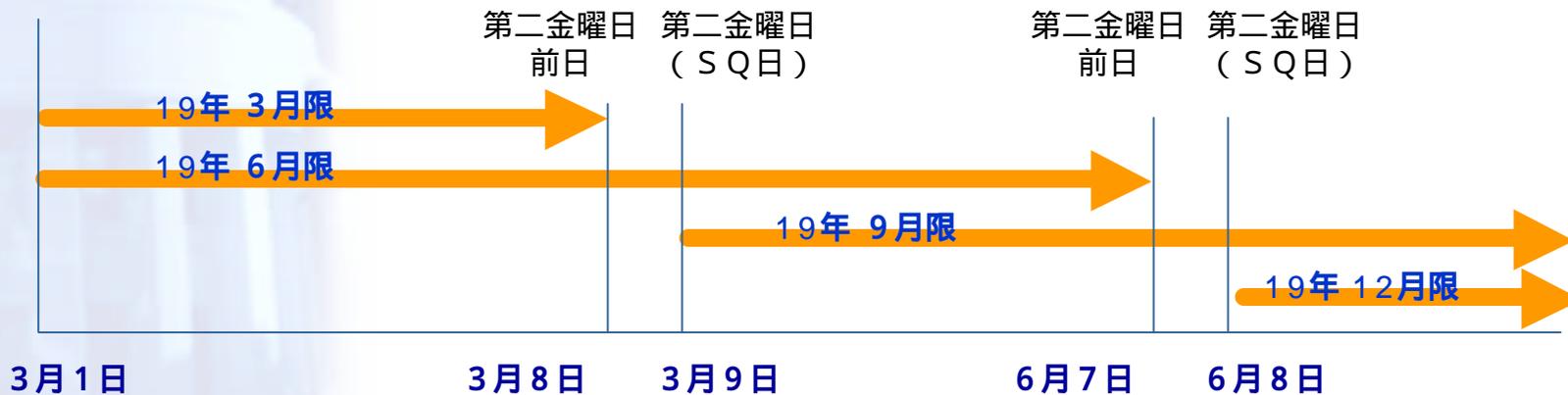


9

## 取引できる期間がある（日経225 miniの場合）

満期月を限月と呼び、各限月の第二金曜日（満期日）の前日（取引最終日）までしか売買ができません。取引最終日までに決済しない場合は、満期日にS Q値で自動的に決済されます。

- 3月、6月、9月、12月のうち最も近い2つの限月が取引
- 満期日は各限月の第二金曜日（S Q日）
- 取引最終日は各限月の第二金曜日の前日
- 新しい銘柄は各限月の第二金曜日から取引開始

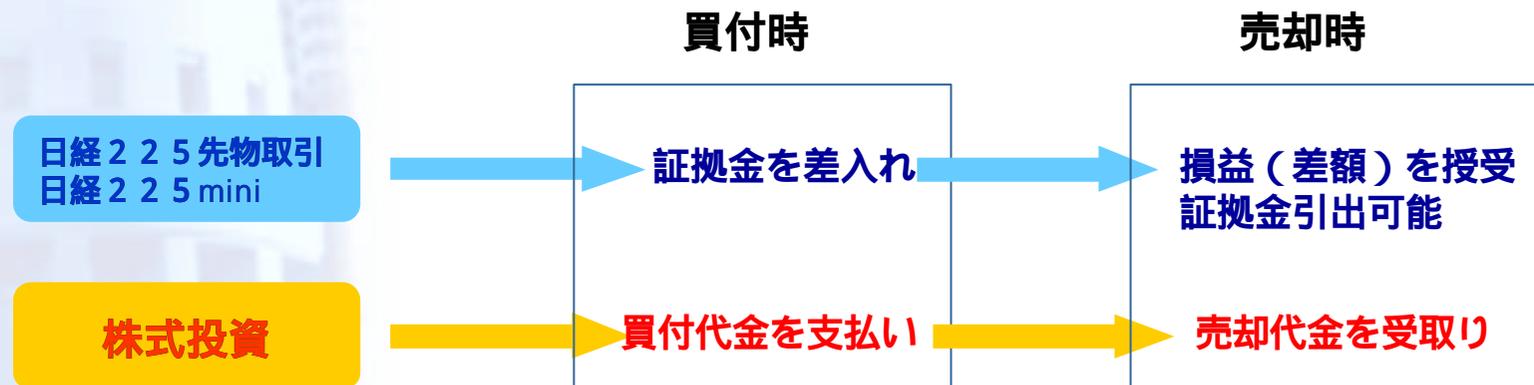


## 決済は差額の授受で行なう

日経225先物・日経225 miniの取引対象となる日経平均株価は指数ですので、受渡しできるモノがありません。よって、決済時に差額のみを受渡しすることになります。

**Point** 決済は取引により生じた損益（差額）の受渡しで行なう

株式投資では、売買の都度代金を受渡ししますが、日経225先物・日経225 miniでは決済時に生じた損益（差額）のみの受渡しをおこないます。



損失が発生している場合には、引き出せない場合があります。

## 先物取引の決済方法

日経225先物・日経225 miniは取引できる期間が決まっています。取引最終日までなら株式のようにいつでも売買できますが、取引最終日までに決済しない場合は満期日に自動的に決済され、損益が確定してしまいます。

### Point 決済方法は2通り

#### ● 取引最終日までに決済する

買った(売った)日経225先物・日経225 miniを満期日まで保有せずに決済する方法です。買った先物を売って決済することを「転売(てんばい)」といい、売った先物を買って決済することを「買戻し(かいもどし)」といいます。

#### ● 満期日(SQ日)で決済する

日経225先物・日経225 miniを満期日(各限月の第二金曜日)まで決済せずに保有した場合、満期日(SQ日)に発表されるSQ値で決済されます。この場合、SQ値と買った(もしくは売った)値段との差額が損益になります。

### Point 日経225先物も日経225 miniもSQ値は同じ

SQ値とは、満期日(SQ日)の決済に用いられる最終清算指数のことです。満期日の日経平均株価の各構成銘柄の始値によって算出された指数です。日経225 miniも日経225先物もSQ値は同じです。

## 取引制度の比較

商 品	日経225先物	日経225 mini
取引単位	日経平均株価の1,000倍	日経平均株価の100倍
値段の刻み	10円	5円
取引時間	9:00~11:00	12:30~15:10
取引方法	証拠金で取引（売買代金の支払いはない）	
銘柄数	5銘柄	2銘柄
	（銘柄は取引期間の違い）	
決済方法	2通り（取引最終日までに決済，満期日に決済するか）	

## 取引に必要な資金（証拠金）について

### 証拠金とは

証拠金は取引で損失が発生した場合でも決済できるように預けておく保証金です。SPAN®という計算方法に基づき、各証券会社で計算し、顧客はその額以上を差入れなければなりません。

### 証拠金の特徴

- 証拠金の額は先物・オプションのポジション（建玉）により異なります。
- 日経225先物と日経225 miniの間でリスクを相殺できます。
- 日経平均株価の過去の変動の大きさによって毎週、額が見直されます。
- 取引を日々の時価で評価し直し（値洗い）、計算上の損益額を反映します。
- 有価証券により代用することができますが、現金不足額は代用できません。

SPAN (R) はシカゴ・マーカントイル取引所 (CME) の商標であり、大阪証券取引所 (OSE) が取得した権利に基づきこれを使用しています。SPAN (R) の利用については、CME は、それがいかなる者もしくは団体による場合であっても、責任を負いません。

## 証拠金について

Point

### 日経225先物・日経225 miniの間でリスクを相殺

日経225先物も日経225 miniも証拠金はSPANを用いて計算します。計算の際に、日経225先物と日経225 miniの間で100%リスクを相殺します。

Check

### プライス・スキャンレンジとは

プライス・スキャンレンジは日経225先物だけで単一限月の買いか売りの一方を取引した際に必要な証拠金の最低基準額です。日経225 miniでは、このプライス・スキャンレンジが10分の1の金額となります。

Point

### 毎日の清算指数は同限月の日経225先物と同じ

日経225先物・日経225 miniでは、取引を日々の時価で評価し直し、計算上の損益額を証拠金に反映します。日経225 miniを評価する際に使用する時価は、同限月の日経225先物の清算指数を用います。

## 代表的な取引

- **スペキュレーション取引**
  - ・テクニカル分析（チャート分析）
  - ・需給関係（海外資金の売超し，買超し）
- **ヘッジ取引**
  - ・売りヘッジ（購入後の株式をカバー）
  - ・買いヘッジ（購入前の株式をカバー）
- **裁定取引**
  - ・理論価格と現物市場
  - ・裁定取引の買残高
  - ・SQ算出日の寄付き状況

## 先物取引の税制

- **申告分離課税**  
年間の損益を通算して利益となった場合には、その決済を行った年分の所得として、他の所得と分離して課税されます
- **税率**  
20%（所得税15%、住民税5%）
- **控除**  
損失は3年間の繰越控除が可能です  
損失が生じた年分の確定申告書を提出し、その後の繰越期間中連続して確定申告書を提出することが必要です
- **損益通算**  
商品先物取引と損益を通算できます  
株式取引、信用取引、外為証拠金取引との通算はできません
- **課税対象外**  
未決済の取引は課税の対象外です  
決済により「実現した損益」によって所得を計算します

## リスクにもご注意ください！

### ● 元本及び利益が保証されていません

日経225先物・日経225 miniの価格は、対象となる日経平均株価の変動等により変動いたします。相場の変動により、投資元本（証拠金）を割り込む（または、投資元本以上の損失を被る）ことがあります。また、利益を保証するものでもありません。

### ● レバレッジ効果により損失が膨らむ可能性があります

日経225先物・日経225 miniは、取引金額に比べ少額の証拠金により取引を行います。証拠金の数十倍の取引ができるため、大きな利益を期待できる一方で、相場が予想に反して推移した場合には、同様の効果により損失が膨らむ可能性があります。

### ● 証拠金の追加差し入れが必要な場合があります

相場の変動によっては、当初差し入れた証拠金では足りなくなり、追加の証拠金を預けなければ取引が継続できなくなることがあります。また、証拠金を追加したとしても、更に損失が膨らみ証拠金が戻らなくなったり、それ以上の損失になることもあります。

### ● 意図したとおりの取引ができないことがあります

日経225先物・日経225 miniの価格は基本的に需給により決定されます。相場の状況によっては、意図したとおりの取引ができないこともあります。例えば、制限値幅に達したような場合、転売・買戻しによる決済ができない状況が発生する可能性があります。

## もっと詳しく知りたい方へ

### WEBサイト「先物・オプションSchool」

<http://www.sakimono-op.jp/>

先物・オプションについての解説や、利用方法等をわかりやすく紹介しています。

WEBセミナーも掲載。



### 大証先物・オプションメールマガジン

毎日の手口情報など、先物・オプション取引に関する最新情報を掲載しています。

(「先物・オプションSchool」からご登録ください。)

### ムック本「日経225 mini完全ガイドブック」

角川SSコミュニケーションズ発行、定価1,300円。



## ご注意

本資料は著作権法によって保護されており，株式会社大阪証券取引所に無断で転用，複製又は販売等を行うことは固く禁じます。

本資料は，日経225先物・日経225 miniの説明を目的として作成したものであり，投資勧誘を目的としたものではありません。

株式会社大阪証券取引所は，本資料の記載内容については万全を期しておりますが，お客様が本資料の記載内容に基づいて行われる取引その他の行為及びその結果について，何ら責任を負うものではありません。